



RI DISTRICT 2650 ROTARY CLUB OF

MARUOKA

NO. 1516

2008-2009 年度 クラブテーマ

2008-2009 年度

笑顔で楽しく！～心の友を得よう！

今週の例会 第1516回
平成21年3月18日(水)

外部卓話 京都嵯峨野 RC
理事 江後良平 (えごりょうへい) 様
『細菌性髄膜炎
ワクチン定期接種実現にむけて』



会長 中田一市 幹事 横山茂樹

次週の例会 第1517回
平成21年3月25日(水)
会員健康増進プログラム
第三回グランド・ゴルフ大会
会場：霞の郷グラウンド
豪華賞品があります。



今日のロータリーソング
『奉仕の理想』

会長挨拶

本日は理事会が開催され、本年度のポリオ募金活動について協議いたしました。本年度は募金活動をせず、会員一人当たり千円の募金をお願い致します。よろしくご協力をお願いします。

今、政治のお金が大きな問題になっていますが、明るいニュースとして第2回のWBCにて日本が2次ラウンドに進出。連覇に向かって、選手は一丸となって活躍し、日本のベースボールファンに勇気と感動を与えて欲しいものです。

横山幹事 報告



- ※ 今年1月に開催された職業奉仕講演会の深川先生の講演の冊子
- ※ 2009-10年度地区財団補助金・ポリオプラス委員会 委員の委嘱状 林田数一会員
- ※ WSCフィジー 諸島・ポリオミッション、並びに卓話のお礼 ロータリークラブから寄付をいただいで

※京都西RC創立50周年記念誌
※大野RC 例会日、例会場、事務所 変更のお知らせ
【理事会報告】

4/1	カープミラー清掃奉仕	坂井市内
4/8	情報集会報告発表会	
4/12	地区大会参加	大津プリンスホテル
4/15	振替休会	
4/22	お花見例会	会場「たけくらべ」
4/29	祭日にて休会	

※ポリオ撲滅活動は一人千円にて寄付を募金いたします。
※4月18日(土)坂井市少年サッカー大会開催 (新世代委員会)
※2009年度ロータリー米山記念奨学生受入
章政(ショウ セイ)24歳 中国 福井県立大学 2010/3//31まで

第1515回例会 委員会報告 (3月11日現在)

【出席委員会】

会員数	出席	欠席届有	欠席届無	メイクアップ	出席率%
35	27	8			77.14

【ロータリー財団特別寄付】(ABC順・敬称略)

藤本・林田(千)・倉本・桑野・中田・下田・下村・高尾・高嶋・横山
(本日13,000円 本年度累計352,000円)

【米山記念奨学会】(ABC順・敬称略)

藤本・林田(千)・桑野・中田・奥村・下田・下村・高嶋・高嶋・横山
(本日14,000円 本年度累計504,000円)

【ニコニコ箱】

…(順不同・敬称略)

本日の合計	本日迄の累計	前年度実績
22,000円	1,149,000円	1,146,500円

中田…本日は野尻会員、卓話ご苦勞様です。
 横山…野尻会員、本日は卓話ご苦勞様です。
 藤本…野尻さん、本日は卓話ご苦勞様です。
 倉本…野尻様、本日は卓話ご苦勞様です。
 桑野…野尻さん、卓話楽しみにしております。
 西野…早退させていただきますのでよろしく。
 野尻…本日の卓話、お世話になります。
 下田…野尻さん、卓話ご苦勞様です。
 下村…野尻さん、卓話ご苦勞様です。
 高尾…野尻さん、ご苦勞様です。
 高嶋…野尻さん、卓話ご苦勞様です。
 玉川…野尻さん、卓話ご苦勞様です。昨日大変嬉しい事がありました。
 釣部…野尻さん、卓話頑張ってください。

奥村30周年記念事業委員長



クラブ創立30周年事業の一環で記念植樹をいたします。
3月18日(水)例会終了後、霞ヶ城公園の一角で、一筆啓上茶屋の南側になります。枝垂れ桜を一本、西野会員のアドバイスと協力の下、最良の桜と日程で行います。多くの会員さんに参加していただきたいと思ひます。

県内クラブ
例会日

月曜日
福井東 福井厚生年金
敦賀西 サトウ敦賀
Pm7:00 点鐘

火曜日
福井南 織協ビル8F
勝山市民活動センター
武生 武生商工会館
若狭 小浜商工会議所
福井フェニックス ワンズホテル
Pm6:30 点鐘

水曜日
福井北 ワンズホテル
敦賀 北陸銀行敦賀支店
鯖江北 鯖江商工会館3F
丸岡 JA花咲ふくい
丸岡支店

木曜日
福井 ユアーズホテル
武生府中 JA越前たけふ
福井水仙 神明神社
Pm6:30 点鐘

金曜日
福井西 グランドリア
三国 三国観光ホテル
大野 リブレ 4F
鯖江 鯖江商工会館
あじさい リバージュアケボノ

会員卓話 『過信』 野尻昇会員



私はちょっと自信過剰な部分が多いのです。以前から腕が痛かったのですがそれでも腕を縛りながらゴルフをしていました。先日、あまりの痛みに病院へ行くと、「筋肉が切れているよ」といわれ、手術も高齢の為、しないほうが良いとまで言われてしまいました。以前からの痛みの時、病院にいってればよかったのでしょうか、大丈夫などと思っているうちに筋肉がのびていて、ついに左腕の二頭筋が一本切れていたという次第です。

皆さんも「まだ、若い」と思っているかもしれませんが、それが過信です。運動する場合は、必ず準備運動、特に足を使う場合はアキレス腱を十分に伸ばしてから始めてください。

私が起こした事故以上に、大きな事故を起こした人の手記です。加害者は「一生の償い、生きていく限り償いをしなければいけない」という内容です。皆様に事故の恐ろしさや運転は十分に注意しなければいけないということをおわかっていただきたい。

一昨年8月15日事故をおこし、クラブの方々にも大変ご迷惑をおかけしました。以後、事故の記事やニュースなど見たたび、いまだに恐怖は消えません。私も運転には自信があり、何故という思いは消えませんが、やはりちょっとした過ち、眠気がきた時にチョッと休んでいればよかったのに、家まであと200mぐらいで着く場所でしたので、そのまま行ってしまったことが原因でした。

瞬間、ぐっすり寝てしまったのでしょう。起こった瞬間を知らず、気がつくとも車が門扉の中。車は大破しましたが、シートベルトをしていたおかげで私自身は怪我はありませんでした。皆さんも自分の身を守るためにもシートベルトは必ずするようにして下さい。

右の文は「広報さかい」に掲載されたものですので、皆さんも目を通していただくかも知れませんが、緊急特集として取り上げられた記事の一部を掲載させていただきます。会員の皆様も車を運転する場合には十分に気をつけて運転をしていただきたいと思います。



ロータリーの友」3月号のポイント

北 雑誌・資料委員長

P1. RI 会長メッセージポリオ撲滅への新たなチャレンジ

全てのロータリークラブに夫々がこの3年間にポリオ撲滅の為、年に1回資金集めのためのイベントを開催するようお願いしたい。

P6. 3月は識字率向上月間・・・識字と貧困は密接な関係があります。

P18. ジョン・ケニー RI 会長エレクトー「ロータリーの未来はあなたの手のの中に」

ハンドルを握る重み 加害者の苦悩 会社員(38歳)

『いつもどおり』こそ最大の過ち

私は自動車の販売員でした。営業の仕事というのは、移動時間が大半を占めるのです。ですから、車の中は私にとってオフィスと同じ空間でした。時間短縮のために運転しながら、かばんから書類を出し、電話を掛け顧客と連絡を取ったり、仲間へメールを打ったりというのが当たり前のことでした。

その日もいつもと何一つ変わらない日でした。車のキーをひねるとエンジンがかかると同時に、モニターが立ち上がりテレビがつきました。車を走らせながら顧客の住所を確認すると、テレビをナビゲーションに切り替えて目的地の入力を行いました。

しばらく走行して「そういえば、近くにもう1件あったよな」とふとそう思い、設定の変更をすると、カーナビからビピピとエラーの音が聞こえてきました。「あれ、入力まちがえたかな」モニターをしばらくのぞき込んでふと顔を上げた瞬間、目の前を何か黒いものが横切りました。ブレーキを踏むと同時に、ドンという鈍い音がしました。何が起こったのか、全く分からないまま車から飛び出すと、1mくらい前方に2人の人が倒れていました。周りを見渡すと交差点のど真ん中。この状況から考えるに、私の脇見による信号無視で、青信号で横断歩道を横断中の歩行者をはねてしまったのは明らかでした。すぐに警察に連絡するも付近は私の引き起こした事故で大渋滞を起こし、救急車の到着にも時間がかかりました。搬送される被害者に「頑張ってください」と声を掛けるのが精一杯でしたが、お一人は大変危険な状態であるのは素人の私でもよく分かりました。数時間後、現場検証が終わり、私は逮捕されました。

その後、妻と父とで病院に見舞いに行ってくれ、土下座をして謝罪してきたと聞かされたのは数日後のことです。翌日、助かって欲しいという願いもむなく、一人の方が亡くなりました。もう一人の方は命を取り留めたとはいえ全治2カ月の重傷で、後遺症も残るだろうとのことでした。被害者の葬儀には、妻、両親、勤務先の社長などが出席していただきましたが、そこで冷たい視線を浴びせられたのは想像に難くありません。自分自身は何もできず、ただ留置場に座っているだけしかできませんでした。

その後、私は保釈を言い渡されましたが、その保釈に際しても「事故関係者との一切の接触を禁ず」という条件が付けられたため、謝罪にも見舞いにも行けないまま時は過ぎました。その間、私の代わりに妻たちが見舞いに行ってくれました。私自身が引き起こした事なのに自分自身では何もせず、すべて他の人にしてもらうしかないのが、本当に情けなくてたまりませんでした。そして、何よりも被害者の方やその遺族の方々は、この先一生つらい日々を送らなければならないのです。聞けば、亡くなられた方は新婚10カ月で、残された奥さんは妊娠8カ月だそうです。自分も幼い子を持つ親です。本当になんという取り返しのつかないことをしてしまったのでしょうか。2カ月後、私は2年6月の実刑を受け、現在服役中です。収監直前、妻が「あなたは刑務所に行っても時がたてば必ず帰って来るけど、あの奥さんや生まれてくる子供に・・・」と言っていたのが忘れられません。これだけの惨事を起こした原因は「私の不注意」などという簡単なものではありません。この事故は偶然ではないのです。起こるべくして起きた事故だったのです。「いつもどおり」こそが最大の過ちであったのに早く気付けばよかったのです。いまさら悔やんでも遅いのですが、それでも私はこの事実を一生背負って生きていかねばなりません。

そして、出所後、まず一番に被害者の方々の所へ行かねばなりません。私の残りの人生は、そこから始まるのです。そして、その人生が終わるまで被害者の方々への償いの日々が続くのです。

広報さかい 11月号より

P② 日本の教育に欠けているもの

アメリカの教育の第一歩は「自分のいる社会には、自分と違った習慣や考え方を持った人たちがいる」ことを自覚させることです。



(事務局) 〒910-0254 Tel (0776) 67-0410/Fax (0776) 67-4811

福井県坂井市丸岡町一本田 34-7 JA 花咲ふくい 丸岡支店 2F

(例会場) JA 花咲ふくい 丸岡支店 3F (例会日) 毎週水曜日 12時30分 (会員数) 35名

クラブ 広報委員長 山下健治

会報委員長一桑野賢吾 副委員長一竹内一博 委員一高嶋勝美